

	授業目的	授業例				
SST(個人)	個性に応じて学校や社会で役に立つスキルを学びます。 自分の感情や考えを言葉で表現できるようになること、人の話を聞くことができるようになること等、他者とのコミュニケーションを円滑に図ることを目的とします。 場面に応じて自身の対応を変化できる柔軟性を養います。	挨拶・返事・ 反応(行動)	質問への応答 会話のキャッチボール	自分の意見を言う	相手の話を聞く	ルール及び約束事を守る
		お金の正しい使い方と 貯め方	公共のマナーを守る	不測の事態の対応 (助けの求め方)	コミュニケーションスキル	
SST(集団)	個人で学んでいるSSTを集団の中で応用できるように、実践を繰り返して身につけます。 他者理解の気持ちを育み、協調性と自己表現力の向上を目的とします。	集団内の約束	集団内での指示理解	他者への興味関心を高める	複数名の話聞く	状況を考えよう
		話し合い	意見、理由を考えて伝えよう	多数決の理解	会話の続け方	
国語(個人)	個性に応じて国語の基礎学習を行います。 話す、聞く、読む、書くといった基本的な国語の力を育成します。 語彙力の向上、音読や発表、自己表現力を身につけることを目的とします。	ひらがな・カタカナ	漢字の覚え方	音読と読書	文章作成	5W1Hの理解
		作文・読書感想文	文章読解	発表		
国語(集団)	小集団での音読や発表を通し、他者の意見を聞き取る力を身につけます。 人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養います。	集団内での音読	群読	意見交換	あいうえお作文	聞き取り
		ディベート	漢字コンテスト	手紙・eメール、 SNS等における文章作成		
算数・数学 (個人)	個性に応じて算数(数学)の基礎学習を行います。 数や量、図形についての基礎的な知識・技能を身に付け、日常の事象について見通し を持ち、考え、表現する能力を育てます。 生活する上で必要となる算数の力を身につけることを目的とします。	数の概念	基礎計算(四則計算)	時計及び機器の数値 の読み方	硬貨と紙幣の使い方	基礎暗算
		割合	色々な形と作図	文章題	買い物実習	
算数・数学 (集団)	小集団で算数・数学の問題を協力して解くことにより、他者とのコミュニケーション力 の向上を目指し、発想の転換ができることを目的とします。	図形問題 パズルやゲームに取り組む	(百ます)計算大会	文章題の図式化		
教育相談	お子様、保護者様の様々なお悩み、トラブルについてご相談をお受けします。年齢、障 がい特性に応じた躰や進路、対人関係、性問題等、過去のトラブル事例を踏まえてア ドバイスいたします。	躰相談(年齢別言葉がけ)	進学相談(事例)	就労相談(事例)	学習相談	老後相談(GHなど)
言語(個人)	個性に応じて、言語理解の拡充とコミュニケーション能力の向上を目指します。口形 模倣から発音の出し方、言葉の使い方、語彙力向上等、日常生活内でのコミュニケ ーションが円滑に図れるよう実践的な言語指導を展開します。	口形模倣・発音・発声	語彙力向上	言葉による コミュニケーション	言葉遊び	ロールプレイング
言語(集団)	小集団でチーム対抗のゲームや共同作業を通して、獲得した語彙の使用、思考から 発言できること、相手の話を聞くこと等を目的とします。	ゲーム(しりとり)	ゲーム(連想ゲーム)	ゲーム(ボードゲーム)	ロールプレイング	
運動	正しい「姿勢」や基本動作の習得することを基礎として、体力向上のプログラムやピ ジョントレーニングを展開し、運動を楽しむことを目的とします。 将来を見通し、趣味の一部として継続して楽しめる運動の模索もします。	アライメント(姿勢調整)	粗大運動	ビジョントレーニング (眼球運動・視覚認知 トレーニング)	バランス器具	眼と手の協応トレーニング
		障害物走	成人対象(ストレッチ)	成人対象(体力向上)		

	授業目的	授業例				
		教科学習のフォローアップ	定期テストに向けた学習	テスト範囲の学習		
定期試験 対策(個人)	定期試験に向け、個々に応じた科目の学習支援を行います。					
集団行動 (運動含む)	集団で同じ動作をすることで視線集中力・模倣力・(周辺視野力)・協調性を育むことを目的とします。	基本動作	挨拶	リズム・音楽に合わせて動く	言葉遣い	話を聞く
		模倣動作	視線集中	集団運動 (手つなぎロープ)		
生活スキル	日常生活内で必要とされる技術を習得し、誰かに頼るスキル、頼られるスキルを身につけます。 将来的に自立した生活ができる力を身につけることを目的とします。	道具・器具の使い方 (生活編)	衣類(着脱・管理・季節や TPOに合わせて)	食事マナー全般	家庭内手伝い及び家事	整理整頓及び管理
		時間の意識	身だしなみ 基本的なエチケット・マナー			
就労スキル	働くことを念頭に、就労するための基本的事項の習得を目的とします。	ビジネスマナー	書類作成	勤務姿勢及び態度・ 仕草	事務補助(基礎編)	事務補助(実践編) (PC含む)
		道具の使い方(就労編)	就労スキル			
未就学 プログラム	年少～年長が対象です。小さい集団での支援が中心となります。身辺自立と人との関わり合い方を小集団の中で「お約束」を守りながら身につけることを目的とします。	着席	視線集中	話を聞く	遊びやお仕事の中で ルール・約束事を守る	人との関わり方の基礎を学ぶ
		認知・学習	造形と製作	絵画	音楽・リズム・体育	
長期休み中 プログラム	春休み、夏休み、冬休み、休日等を利用して、イベント、体験学習宿泊学習を行います。集団で過ごすことで自分のふるまい方や相手との関わり方、コミュニケーションを実体験として身につけます。	宿泊学習	イベント等			